



発行所 公益社団法人 高知県診療放射線技師会
発行人 会長 巴 昭彦
事務局 〒780-0850
高知市丸ノ内1丁目7番45号
総合あんしんセンター2階
TEL・FAX 088-872-4585

所 感

「災害大国日本」

学術担当常務理事大川剛史

技師会のみなさん、こんにちは！！

学術担当の四万十町国保大正診療所の大川剛史です。

6月に北大阪地震があり、娘の乗っていた列車が走行中に地震が起こり、車体を下から突き上げられるような揺れとともに、列車が脱線しました。ラインですぐに家内と私に連絡があり、朝の通勤ラッシュのため満員ですし詰め状態の中、1時間後、車外に避難できたようです。列車の中では直後はパニック状態でしたが、多くの乗客の方は阪神大震災を体験した方もいて、だれかれともなく、皆が励まし合って、気持ちを落ち着かせて待機していたようです。娘も脱線したときは怖かったけど、友達や周りの大人たちが励まし合っているのをみて勇気が出たようでした。大規模災害時では確実にラインなど SNS で連絡が取れたのが親として安心に繋がりました。

また、先日、西日本を中心とした記録的な大雨で甚大な被害を及ぼしました。

岡山県倉敷市真備町、愛媛県大洲市・宇和島市など河川氾濫や土砂災害など連日ニュースで報道しており、残念ながら高知県でも安芸市、宿毛市、大月町をはじめ多くの市町村で被害が出ており、亡くなられた方もおられました。

すぐに県外からのさまざまな支援やボランティア活動をする方が各被災地に行かれております。浸水地域の水か引いた被災地や土砂災害にあった被災地など多くのボランティア活動に参加してくれる人たちがおります。私自身も阪神大震災やナホトカ号重油タンカーの破断事故などボランティアに参加した経験があり、ボランティアに参加された皆さまに日本人として感謝の気持ちでいっぱいです。

今回、改めて感じたことは、災害大国日本だということ。遠い祖先の大昔から日本人は自然災害を乗り越えてきているから、知らない人同士でも、お互い協力し合い、助け合う大切さを知っている。日本人にとって素晴らしいことではないでしょうか。風災害の爪痕を残して梅雨前線は北上して、猛暑の夏がまたやって来ます。皆さん、35℃以上の連日の猛暑が続くおそれがあります。熱中症や日頃の体調管理には気をつけてください。いつか来る南海トラフ大地震を皆で協力し合い助け合い、救える命を救い、そして生き延びてやりましょう！！

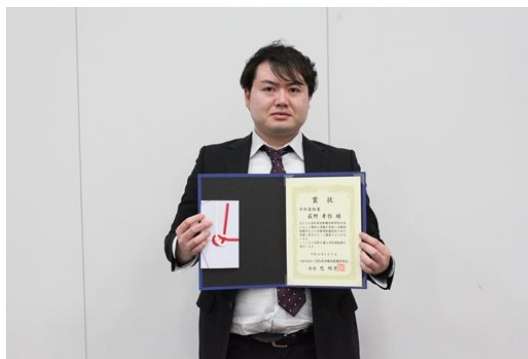
会の動き

平成 30 年度 第 4 回常務理事会

7 月 3 日（火）、総合あんしんセンターにて第 4 回常務理事会を開催した。

平成 29 年度学術奨励賞受賞

先の定期総会において、平成 29 年度学術奨励賞の発表・表彰があった。受賞者は、もみのき病院の萩野孝弥会員である。受賞された演題は、『局所励起を使用した T1 強調 variable flip angle(vf1)-3D-TSE の検討』である。おめでとうございます！



平成 30 年度 フレッシューズセミナー報告

学術

7 月 1 日（日）、本会会議室にて、フレッシューズセミナーを開催した。

午前 9：20 より開講式、9：30 よりプログラム順に①被ばく低減、②医療コミュニケーション、③感染対策、④エチケット・マナー。昼食を挟み、午後より④気管支解剖、⑤医療安全、⑥入会案内と行い、閉講式にて「修了証書と記念品」が巴会長より受講された 4 名（下記）に授与され、15：30 フレッシューズセミナーは終了した。

《参加された方》

毛利 明世	もみのき病院
矢野 翔	近森病院
片岡 巧	近森病院
別役 曜帆	近森病院

お知らせ

リレー・フォー・ライフ of 高知（高知大学医学部で開催）のお知らせ

恒例のリレー・フォー・ライフ of 高知が下記の日程で決まりました。

高知県診療放射線技師会では、放射線被ばく相談ブースを開き、県民の皆様からの相談を受けています。歌あり、トークあり、24 時間ウォークラリーあり、さまざまなイベントが開催されて、会員や他団体との交流の場にもなっています。そのせいか、リレーフォーライフを毎年、心待ちにしている会員もいます。

それでは、会員の皆様、ご家族といっしょにルミナリエバッグを書いて、リレー・フォー・ライフ of 高知に参加しよう。

開催日時：平成 30 年 10 月 20 日（土）12:00～平成 30 年 10 月 21 日（日）12:00

場所：高知大学医学部グラウンド

いのみちをひたすら歩く どれくらい距離を稼げたのか全く不明 横着をしてるコース図を持ってこなかったことを後悔 この頃になると選手もまばらになり 1 人旅が増えるかも のすごい勢いで抜かれる場面が増える 山道に入り人の気配が全くなり道があつてる か不安感が募る 3:00 もうそろそろゴールかなと思いつつがードマンのおっちゃんに聞くと後 15 キロあるとのこと 地獄に突き落とされる 山道を迷いながら次の角を曲がったらゴールがあるかもしれんと甘い期待を持ちつつ歩くが無いものは無い ヘッドライトの電池が弱りほとんど道が見えなくなる 夜が明け最後のチェックポイントで後 5 キロと教えられるが走ったら 30 分位の距離なのに中々到着しない ゴールポストが見えた時は嬉しいというよりホッとしたという方が強かった 19:30/100 キロ 皆さんもどうですか 5 キロ/分でちょっと長く歩くことができたらバッチリです 痩せますよ

次は厳しい先輩に鍛えまくられてもりもり才能(と腹囲)を伸ばしてるもみの木病院の萩野孝弥君にバトンタッチ

総務報告 (2018年6月29日現在)

1. 高知県の会員数	<u>209</u> 名
2. H30年度会費納入者	<u>100</u> 名
賛助会員	<u>7</u> 社
3. H29年度会費納入者	<u>4</u> 名
4. H30年度新入会員数	<u>4</u> 名
(今月の新入会)	<u>0</u> 名
5. H30年度再入会員数	<u>0</u> 名
(今月の再入会)	<u>0</u> 名
6. H30年度退会者数	<u>5</u> 名
(今月の退会者)	<u>0</u> 名
7. H30年度転出者数	<u>0</u> 名
8. H30年度転入者数	<u>1</u> 名
(今月の転入会者)	

北迫 郁雄 国立病院機構高知病院 <中央西: E>

9. 今月の会員異動	
なし	

(文責編集広報)

この技師会だよりは、**キタムラメディカル**と**和光商事**のご協力により会員の皆さんに配送されています。